

江戸川区景観まちづくり ワークショップNEWS

3月25日に景観まちづくりワークショップを開催しました。

前日には東京で平年より10日も早い桜の満開が発表されるなど、植物を楽しむのにとても良いシーズンとなった頃、景観まちづくりワークショップでは“みどり”をテーマに活発な意見交換が行われましたのでご報告します。

日時：平成30年3月25日（日）10:00 開会 場所：グリーンパレス 常盤

ワークショップの方針

景観まちづくりワークショップでは、

**「まちを元気にするために、
区民が主体となって何ができるか」**

を話し合い、実践していきます。現在、ワークショップから始まった取り組みが6つありますが、更なる活動の広がりを期待しています。

現在取り組んでいる活動の紹介

活動の目的や目標、最近の取り組みの成果などをお話いただきました。徒歩の駅グループからは、えどがわ百景と連携したマップ作りで葛西・西葛西版を作成したことが紹介され、切り絵の活動からは、すすくすくスクールや認知症の方の施設での取り組みなどが紹介されました。

江戸川区の“みどり”の取り組み

昭和44年の環境浄化運動に始まった江戸川区のみどりの取り組みと、現在の「江戸川区みどりの基本計画」の紹介をしました。約50年程前から区民と区が協働してみどりを活かしたまちづくりを行ってきており、区民一人ひとりの活動がとても重要であることを確認しました。



↑えどがわ百景
探訪マップ



←すすくすくスクールの切り絵

↓江戸川区みどりの基本計画



ワークショップテーマ① みどり活動グループの取り組みについて

今回のワークショップの全体テーマが“みどり”ということで、みどり活動グループより最近の活動の紹介と、活動を進める中での課題について紹介してもらいました。そして、参加者に対し2つのお尋ね事項が提示され、テーブルごとに意見やアイデアを出し合うワークショップを行いました。

【皆様に伺いたいこと①】

毎日の水やりにご協力いただけそうな
お知り合い（と場所）、いらっしゃいますか？

【皆様に伺いたいこと②】

種や苗をお配りできそうな機会
（お祭り、学校行事など）ありますか？



↑ホウセンカを広めています

ワークショップテーマ② “みどり”でまちを元気にしよう！

“みどり”をテーマに「まちを元気にする方法」について、区民1人1人の取り組みとしてどのようなことが出来るか、自由に意見を出し合いました。

実現の可能性はさておき、他人の意見に便乗して雪だるま式にどんどんアイデアを膨らませていきました。区民ネットワークの活用や植物を使った観光スポット、東京オリンピック・パラリンピックでのおもてなしなど、活動のヒントがたくさん出てきました。ワークショップで出たアイデアを同封してありますので、ぜひ参考にしてください。

～事務局より～

通常の活動グループの垣根を越えた班分けを行い、様々な意見の人とアイデアを出し合ったことで、とても面白いアイデアの連鎖があったようです。“みどり”はとても身近なテーマですので、このワークショップを通じて新たな取り組みが始まるのでは！と、楽しみにしていますので、「やってみよう」と思ったことがあったら、事務局までご相談ください。

